

「腎臓病にはどんな種類があるの？」

腎臓病には、様々な種類やタイプがあります。

腎臓病とひとくちに言っても、色々な種類やタイプがあり、急性的に発症するものや慢性的に進行するもの、若い世代にかかりやすいものや年齢を重ねてから発症しやすいものなど様々です。

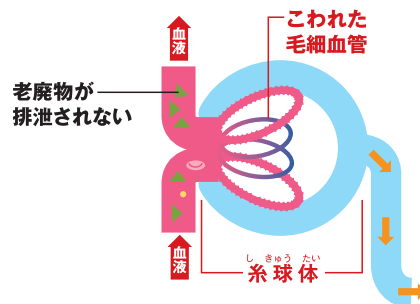
その中で最も多くみられる腎臓病の一つとしてあげられるのが、「糸球体腎炎」です。一般的には「腎炎」と呼ばれ、さらに急性腎炎・慢性腎炎などに種類が分かります。

急性腎炎は、文字通り急に発症し、むくみやだるさといった自覚症状が出やすいこともあり、早期発見が可能で、比較的治りやすい腎臓病と言われています。

それに対し慢性腎炎は、慢性というだけにゆっくり時間をかけて進行して行き、尿検査の異常以外に自覚症状が出にくい疾患です。代表的なものには、「IgA 腎症」があります。

この他にも多種多様の腎臓病がありますが、いずれも原因がはっきりしているものは残念ながらわずかです。

是非この機会に慢性腎臓病に対する理解を深め、日常生活に支障がないからと安心せず、定期的にかかりつけ医を受診することによって、常に自分の体を知ることを心がけましょう。



あなたの体のために、 月に 1 度はかかりつけ医を受診しましょう

埼玉県栄養ケアステーション

CKD ケアステーション担当

病院に勤務する現役管理栄養士 10 名が中心となり、埼玉県では戦略研究の協力体制を築いております。

1 月からスタートした“生活・食事指導”をすすめていくにあたり、担当管理栄養士の研鑽を図るため、定期的に勉強会を行っております。研究当初は、気持ちが先行し不安がいっぱいでしたが、初回指導を終え指導を重ねるごとに、少しずつゆとりが出来、次回の指導に向け日々研修を重ねております。埼玉県では、かかりつけ医の先生が大変好意的で、参加者様、担当管理栄養士と良い関係で進めております。

これからの 3 年間で、「管理栄養士の必要性」を認めていただけるよう、頑張っていきたいと思っております。参加者様には 3 ヶ月に一度の指導となりますので、指導日には忘れずお出で下さい。

共に頑張りましょう！！

FROM-J 研究リーダー 筑波大学大学院人間総合科学研究科 山縣 邦弘

<お問い合わせ先>

FROM-J データセンター TEL:0120-15-2664(平日 9:00~17:30)

※参加ご辞退のお申し出と行き違いに本紙がお手元に届きました場合は、ご了承ください。